第29回組合員女性研修会

寒さが日に日に深まり冬の訪れを感じる11月１・２日の２日間、今年で29回を迎えた組合員女性研修会を全道各地20名（内１名が初参加）の参加を得て開催致しました。

【昼食懇親会】当組合

札幌駅集合後、先ずは組合事務所へと向いました。参加者から事務所を見学したいとの要望を受け、今年は事務所三階会議室で昼食を兼ねた懇談会を企画致しました。女性好みの彩りと味付けのお弁当を食べながら、近況報告を交え一年振りの再会を楽しみました。

昼食後に各階を見学し、事務所を後にしました。

【株式会社　永田牧場】江別市

研修先の株式会社 永田牧場では、２人の若き経営者、社長の永田祐樹さん（30歳）と専務の光さん（26歳）兄弟が案内役となり、牧場の説明をしていただきました。

永田牧場は、道央でも有数の酪農地帯である石狩管内江別市に位置しております。当初は札幌市東区東苗穂町に入植しましたが、宅地開発により平成元年に現在地に移転しました。そして平成28年、５代目である現経営者兄弟が後継者として参画を決めたことを機に法人化するとともに、畜産クラスター事業を活用した搾乳ロボット４基を含む牛舎を新設し新たなスタートを切りました。

現在の飼養頭数は経産牛210頭、育成150頭で、

その内、ロボット牛舎では140頭が管理されており、将来的には240頭、可能であれば多少過密となるものの270頭まで増頭したいとのことでした。

ロボット牛舎では、バルク室・搾乳ロボット・フリーストールの順に見学しました。バルクは10t×２基で、洗浄・メンテナンスのために交互に使用しているとのことです。搾乳ロボットはLelly社「アストロノート」で、搾乳回数は初産牛が３回/日/頭、経産牛は４回/日/頭で、配合飼料は４kg/日/頭に設定。また、反芻の回数等の活動量も計測しており、夜間の発情発見も容易になったと言っています。

見学中、実際に牛がロボットに入ってくると、乳頭を一本ずつ丁寧に洗浄し、牛の動きに合わせてティートカップを装着する様子に、参加者の皆さんは興味深く見入っておりました。

フリーストールでは、牛床に麦稈がたっぷりと敷かれており、その量はバーンスクレーパーの業者に「多すぎる」と苦笑されるほどだそうです。給餌回数は１日に１回とのことですが、自動餌寄せロボットが２時間に１回稼動しており、牛の目の前には常に餌が置かれている状態となっておりました。

次に乾乳牛舎に移ると、飼槽には乾草が不断給餌されており、ここでも乾燥した牛床が目に飛び込みました。また、窓が狭く、牛舎内は薄暗い印象を受けましたが、妊娠牛には日照時間が短い方が良い影響があるらしいとのことでした。

最後に既存施設の育成牛舎を視察させていただきました。

祐樹さんによれば、今回のような研修を受入れたのは初めてだそうですが、参加者の皆さんとの話も大いに盛り上がった様子で、その横顔は酪農に対する熱意とやる気に満ち溢れているようでした。

バスに乗り込む前にご兄弟にお礼を述べ、牧場を後にしました。　（総務部　坂田）

【定山渓万世閣ホテルミリオーネ】札幌市

今回の宿泊先は、定山渓にある『定山渓万世閣ホテルミリオーネ』。2015年８月にオープンしたバーチテラスベーカリーは、足湯に浸かりながら、焼き立てのパンが食べられることが話題となり、定山渓の魅力のひとつにもなっているそうです。周辺には手湯や足湯のほか、季節ごとに違った顔を見せてくれる山々が人々の心を癒しています。

参加者の皆さんは、懇親会の開始まで部屋でお茶を飲みながらおしゃべりをしたり、研修で冷えた体を温泉で温めたり、自由に過ごされたかと思います。

懇親会では、景品をかけて個人戦のゲームやビンゴ大会、毎年好評の心を込めてご用意いただきましたプレゼントの交換会などを行いながら、季節の料理とお酒を楽しみました。次から次に会話が溢れ出す笑い声の絶えない賑やかな会となりました。

【北海道醤油　株式会社】札幌市

研修の２日目は『北海道醤油（株）』の工場見学でした。

醤油がどのように生まれたのか、どのように人々に広まっていったのかを、ビデオを使いながら説明していただきました。工場内見学では、入り口の扉を開けると、まず醤油の甘辛い匂いが鼻を通り抜けていきました。ガイドの説明を聞きながら製造ラインを進み、醤油が出来るまでの工程を学びました。昔の人の知恵を現在も引き継ぎ、且つ時代に合ったアイデアで新商品を生み出す中で、変えていかなければいけないことと、変えてはいけないことのバランスが大切なのだと考えさせられました。どんなに良い原料を使っても基礎になる麹の出来が悪いと美味しい醤油は出来ません。最初の製造工程で醤油の味が決まる麹造りこそが重要とのことで、醤油も人と同じ生き物なのだと感じました。

二日間にわたり、バス移動中は雨が降り、変わりやすい天気で寒さの心配もありましたが、研修中は雨がピタッと止み晴れ間が見えて、冷たい雨に当たることなく過ごせました。奥様達の日頃の努力や頑張りが雲を遠ざけ、太陽を運んできてくれたのでしょう。

皆様にご協力頂いたアンケートを基に、今後も研修をより良いものにと考えております。今回ご参加いただいた皆さんはもちろんですが、まだ参加したことのない方のご参加を心よりお待ちしております！

最後になりましたが、この研修会の取りまとめにご協力いただきました関係者の方々に深く御礼申し上げます。　（総務部　坂田・石田・下田）